Panasonic®

取扱説明書

保管用

地中埋込型照明器具（屋外用）

品　番	専用埋込ボックス（別売）	適合保護ガード（別売）	適合ルーバ（別売）	適合ランプ
YA70673 BP9 YA70674 BP9	YK70417	YKX70578	YK70416	CDM－T70W

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。 施工は必ず工事店に依頼してください。

施　工　説　明　工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警　告

●施工は取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、発火・感電・落下の原因となります。

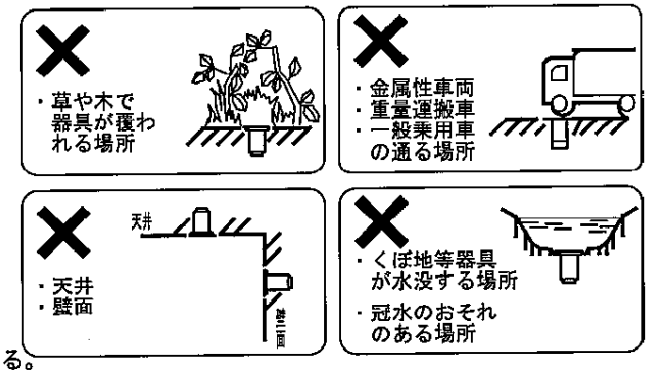
●接地工事（Ｄ種接地工事）を確実に行う。
接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】

●器具の改造は、絶対に行わない。
発火・感電・落下の原因となります。

●振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガスの発生する場所
海岸隣接地域では使用しない。
発火・感電・落下の原因となります。

●植込用器具です。右図の様な場所には取付けない。
浸水による感電・発火・破損によるけがの原因となります。

●口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。
接続に不備があると感電の原因となります。



●前面ガラスが高温になりますので、人が容易に触れるおそれのある場所では使用しない。
使用される場合は、保護ガードが必要です。やけどの原因となります。

●保護ガードと組み合わせて使用される場合は、人の歩くような場所、器具の上に乗るおそれのある場所では使用しない。破損によるけがの原因となります。

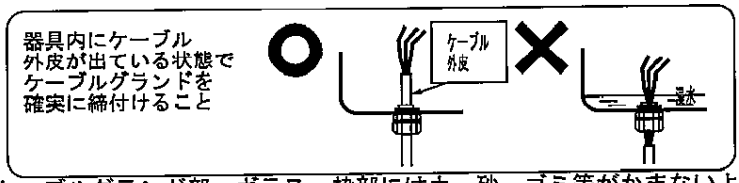
⚠ 注　意

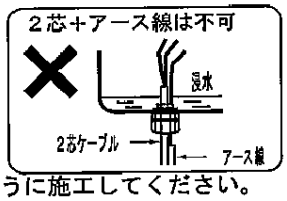
●この器具は一般屋外用（防雨型）です。それ以外の場所では、使用できません。発火・感電・落下の原因となります。

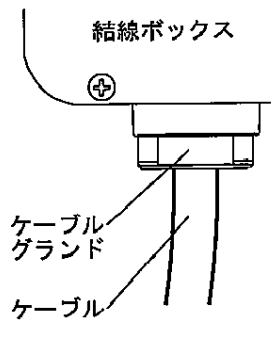
●表示された電源電圧（定格電圧±６%）以外の電源で使用しないでください。 感電・発火の原因となります。

●必ず下記の適合電線及び付属の防水パッキンを使用して、ケーブルグランドを確実に締めつけてください。
締めつけに不備があると、浸水による感電・発火の原因となります。

適合ケーブル	断面積（m・）	線芯数	仕上り外径（mm）
ＪＩＳ Ｃ３６０５で規定されるＣＥケーブル（６００Ｖ架橋ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル）	２．０	３芯	Φ１１．０





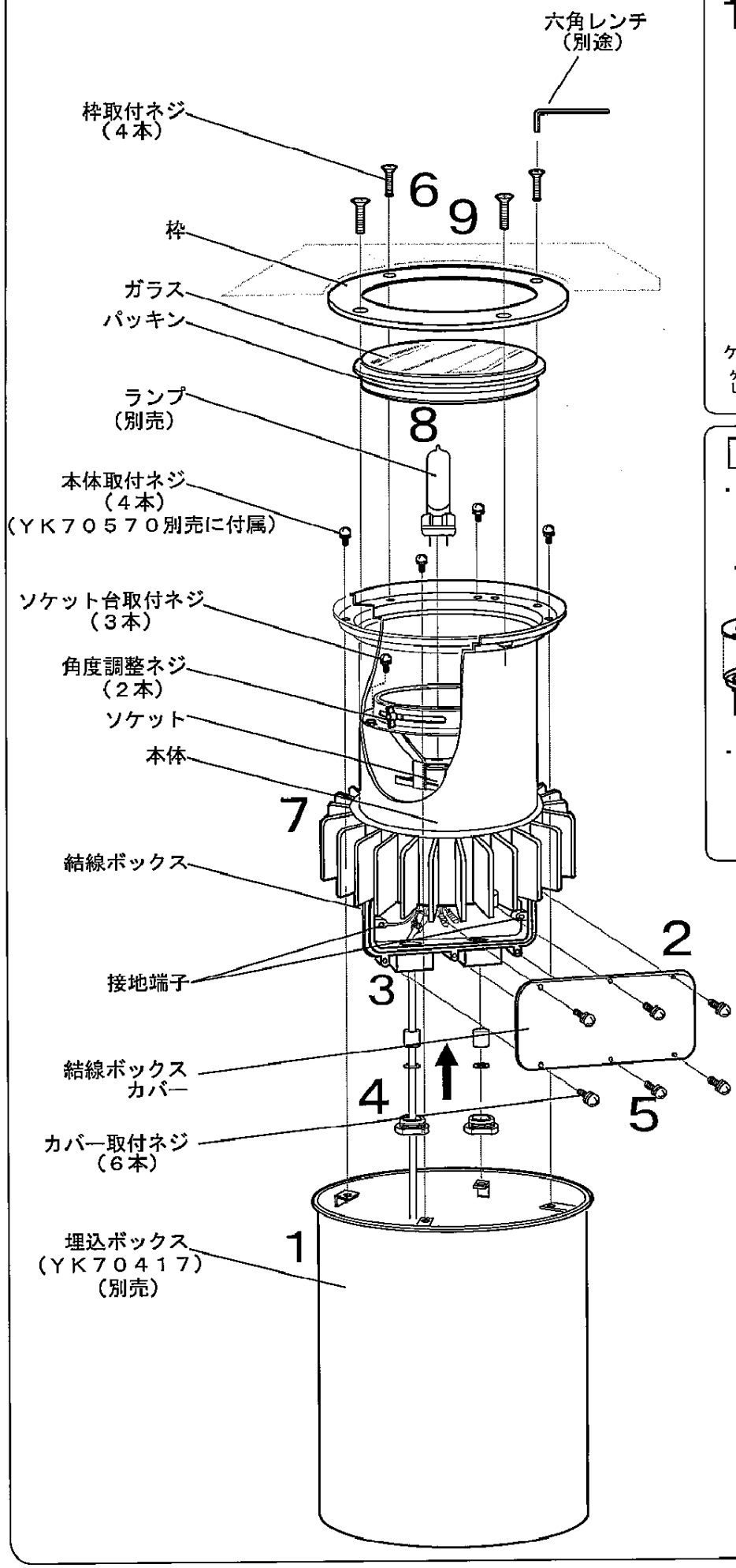


●ケーブルグランド部・ガラス、枠部には土、砂、ゴミ等がかまないように施工してください。
浸水による感電・発火の原因となります。

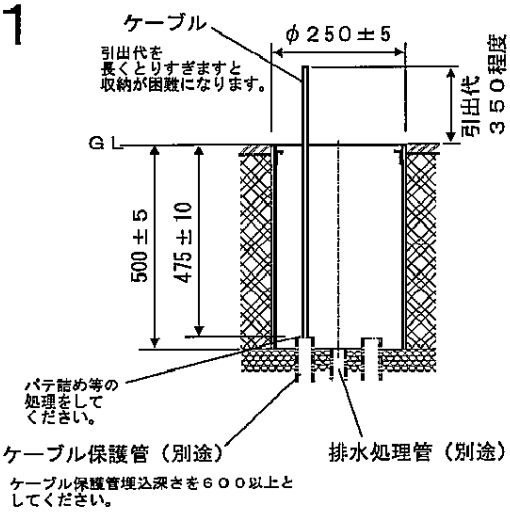
●周囲温度 ３５℃以上での使用はしないでください。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。
不点や発火の原因となります。

●漏電ブレーカの感度電流を設定する際には、以下のことにご注意ください。
漏電ブレーカの誤動作の原因となります。
１）ランプ点灯時よりも無負荷時の方が漏洩電流が大きい場合があります。
２）単相３線２００Ｖで片切スイッチを使用する場合は、ランプ点灯時よりも消灯時の方が漏洩電流が大きい場合があります。
注）無負荷時の漏洩電流の測定は、点灯時の漏洩電流測定後に下記の方法で行ってください。
消灯後、（ランプ装着状態で）約５秒後にスイッチを入れ、点灯（放電）開始までの間に測定する。
（周囲環境により異なりますが、点灯（放電）開始までに５～３０分かかります。）

各部のなまえと取付けかた

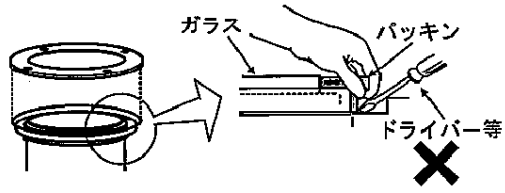


1



ランプ交換時のご注意

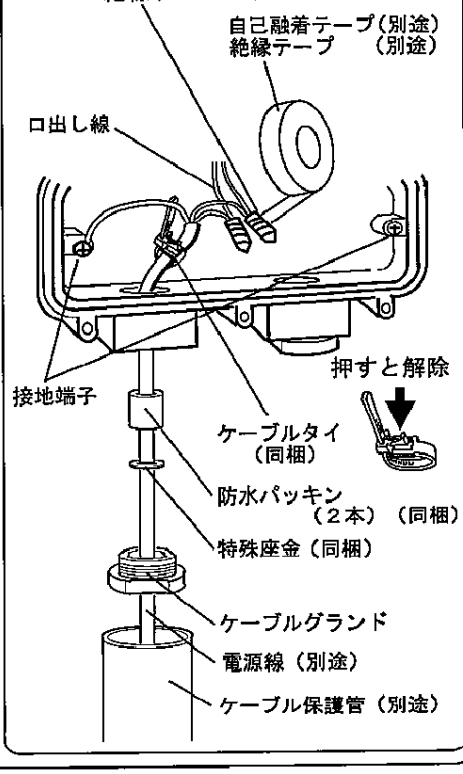
・パッキンに指をかけてガラスを開けてください。マイナスドライバーなどを使って、パッキンをこじ開けると本体が変形し浸水の原因となります。



・枠取付ネジを外しても枠とガラスが密着していることがあります。
その場合は、六角レンチ（別途）をネジ穴に挿入し枠を外してください。

3

接続部をスリーブ等で結線後、自己融着テープで処理し、絶縁テープでテーピングする。



⚠ 警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

1 埋込ボックス（別売）の設置

・電源線工事は、ＪＩＳ Ｃ３６５３電力用ケーブルの地中埋設の施工方法（５、屋外配線）にしたがってください。

2 結線ボックスカバーをはずす

・本体の結線ボックスカバーにあるカバー取付ネジ（６本）をはずす。

3 口出し線に電源線・アース線を結線する

・保護管からの電源線を図のようにケーブルグランド・リング・特殊座金・ 防水パッキンという順序でグランド本体の穴に差し込む。

注）防水パッキンは２種類同梱しておりますので、下記に合わせてご使用ください。（穴のないタイプは器具に装着しております。）

電源線の太さ	員数	適合防水パッキン
Φ11	2	φ10内穴径のタイプ
送り配線をしない場合	1	穴のないタイプ

注）電源線はJIS C3605に規定される600V架橋ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル（CE）を必ず使用してください。
他のケーブルを使用されますと浸水による感電の原因となります。

・電源線外皮の先端を150mm程度むく。

・電源線をむいた下の外皮に付属のケーブルタイをしっかりと締付ける。

・口出し線に電源線を、接地端子にアース線を結線する。接地端子を使用して、Ｄ種（第３種）接地工事を行なう。
接続が不十分な場合、感電・発火の原因となります。

・口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。
不備がありますと感電の原因となります。

4 ケーブルグランドを締め付ける

・ケーブルグランドを確実に締め付ける。

5 結線ボックスカバーを取付ける

・カバー取付ネジ（６本）で結線ボックスカバーを本体に取付ける。
締め付けが不完全な場合、浸水の原因となります。

6 枠、ガラスをはずす

・六角レンチ（別途）で枠取付ネジ（４本）をはずす。
・枠、ガラスをはずす。

7 本体を埋込ボックスにセットする

・本体を埋込ボックス（別売）に付属されている本体取付ネジ（４本）で取付ける。
・本体の小さい方の穴（φ5.5）を用いて、埋込ボックスへ取付ける。
大きい方の穴（φ8）は水抜き穴です。

8 ランプを取付ける

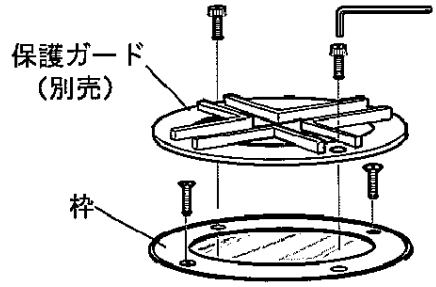
・本体のソケット台取付ネジ（３本）をゆるめ、反射鏡ブロックを取り出す。
・角度調整ネジ（２本）をゆるめてソケット台を動かして照射方向を設定し、角度調整ネジ（２本）を締付ける。
・必ず適合ランプを使用して確実に取付けてください。
感電・発火の原因となります。
・反射鏡ブロックを本体に取付け、ソケット台取付ネジ（３本）を締付ける。

9 ガラス、枠を元通りにセットする

・枠取付ネジ（４本）を六角レンチ（別途）で均一になるようにしっかりと締め付ける。
締め付けが不完全な場合、浸水の原因となります。

保護ガード（別売）の取付 （YKX70578）

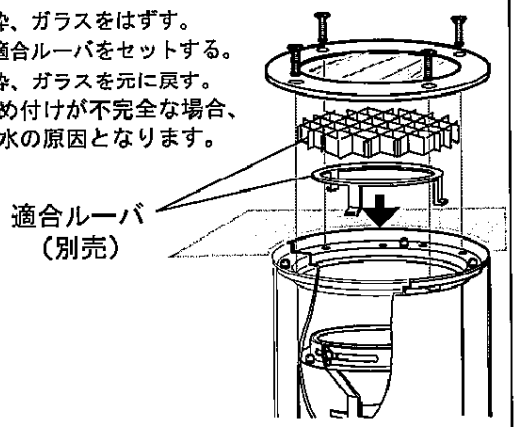
・枠に付いている枠取付ネジ４本のうち、２本は直接枠に締め付けてください。保護ガードは、保護ガードに同梱されているネジ２本で枠を共締めして下さい。
締め付けが不完全な場合、浸水の原因となります。



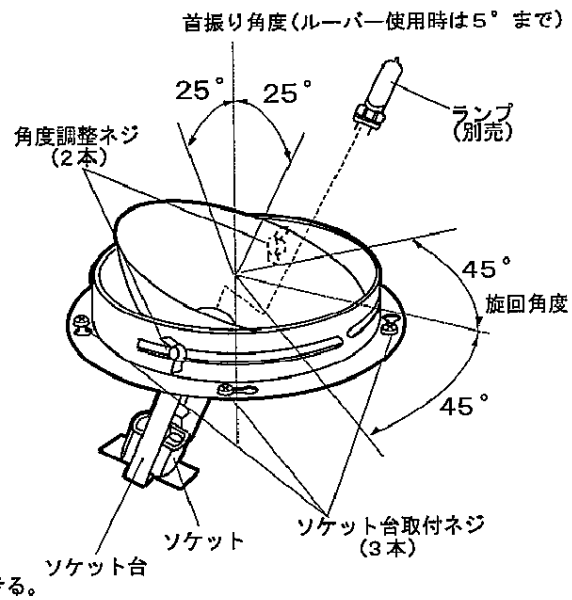
注）枠取付ネジ４本の内２本は使用しません。

適合ルーバ（別売）の取付 （YK70416）

・枠、ガラスをはずす。
・適合ルーバをセットする。
・枠、ガラスを元に戻す。
締め付けが不完全な場合、浸水の原因となります。



反射鏡ブロック



工事店様へ	お客様の施設の安全で便利な保守のために、最後のページの施工記録に記入し、お客様にお渡しくださるようお願いします。

取　扱　説　明　　お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警　告

●器具を改造しない。感電・発火の原因となります。。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
感電・火災の原因となります。
●パネルに衝撃を加わえない。破損するおそれがあります。
●かけやひび割れの発生しているガラスは使用しない。
●ランプ交換は、器具・適合ランプの使用制限を確認の上、行う。ランプ破裂・発火の原因となります。
●ランプ点灯中及び、消灯後しばらくは前面ガラスが高温になりますので、触れない。やけどの原因となります。

⚠注　意

●定期的な清掃を行い、器具上面が枯葉等で覆われないようにしてください。発火の原因となります。
●ランプ交換は、雨天時には行わないでください。浸水による感電の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。やけど・感電の原因となります。
●ランプ交換の際には、各部のなまえと取りつけかたにしたがって確実に行ってください。
不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。
●ランプ交換時はガラス面や本体、枠に土やホコリがないことを確認して、各部品の取付けを行って下さい。
浸水による感電の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が１０年に満たなくても
発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して※１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は
進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

●ご使用中にガラスや反射鏡が、若干白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する
微量の揮発ガスですので、異常ではありません。柔らかい布等で拭いてからご使用ください。
●この器具は密閉形ですので、昼夜の温度差によりガラス内面に結露を生じる場合がありますが、
異常ではありません。点灯すれば解消しますので予めご了承ねがいます。
●ランプが寿命等で不点になった場合やランプの無い状態で通電してしまった場合、
正常なランプ取付け後、一度電源を入れ直してください。入れ直さないと点灯しません。

保証について

１：保証について
この商品の保証期間は１年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
２：保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
３：補修性能部品（電気部品）について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換　⚠注意　必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

●器具の清掃について・・・・・・汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質の原因となります。
●ランプ交換について・・・・・・本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
（パナソニック製ランプをご使用ください）

定　格

品　番	電　圧	入力電流	消費電力	交換ランプ
YA70673 BP9 YA70674 BP9	AC100V−200V−242V	0．86A−0．42A−0．36A	86W−82W−82W	CDM−T70W

お客様へ　ランプ交換など保守のために、下表内容をご確認の上、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

〈施工記録〉

品　番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		

パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571−8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365(フリーダイアル) 0120-878-236(FAX)

DS0206-031211